

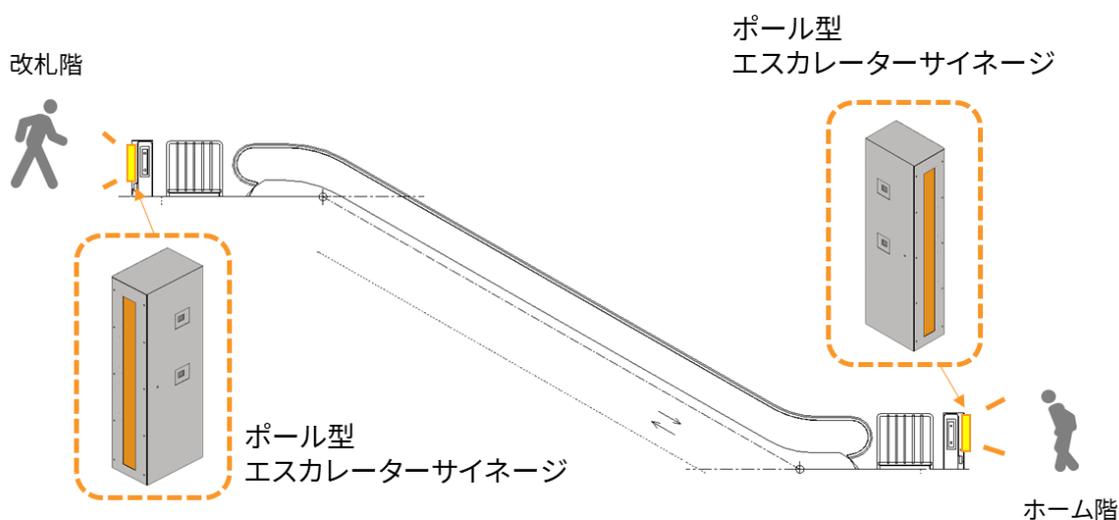
ポール型エスカレーターサイネージの試作テストを実施

当社では、エスカレーターにポール型のサイネージを設置し、視認性、施工性、安全性、歩行抑止効果等を検証する試作テストを2月20日～4月25日までの期間実施する運びとなりました。ポール型のサイネージは、エスカレーターに乗り込む手前から、利用者に安全な乗車を呼びかけることができる製品として有効であるとし、検証を進めております。

今回の試作テストでは、サイネージの明るさ、設置位置、見た目の印象などの視認性、作業工数や配線ルート等の施工性を確認します。また、エスカレーターサイネージに表示されるコンテンツが、利用者の安全意識にどのような影響を与えるか、Web アンケート調査を実施し検証します。

なお、今回試作するポール型エスカレーターサイネージは、駅改札内エスカレーターの改札階・ホーム階の乗降口のポールに設置します。

【ポール型エスカレーターサイネージ設置イメージ】



※上記イメージは開発途中のものとなります。実際に商品化された際とは異なる可能性があります。

当社は、東芝が掲げるデータサービス事業の拡大と利用者の更なる利便性、安全性の向上、そして快適な移動空間の提供を目指し、社会インフラのライフラインを担う企業として価値を創造し、社会に貢献していきます。